

# 12月定例会

## 海岸漂着物回収処理業務

### 道からの委託で2000万円追加補正

#### 補正予算

##### ●一般会計

歳入歳出の補正予算は、1億4105万円を追加し、総額を58億3784万円にしました。

歳出の主なものは、産業会館正面玄関改修工事820万円、公用車購入206万円、海岸漂着物回収処理委託料2000万円、多面的機能支払交付金事業負担金339万円などの追加です。

#### 質疑要旨

##### 海岸漂着物回収処理委託事業開始を春にできないか

竹田議員 海岸漂着物

回収業務委託料として2000万円が追加補正されていますが、こ



流木や廃プラ、漁網等の漂着物に埋め尽くされた更木海岸  
春までにはきれいに整備されます

れからの時期は除雪経費が余計に掛かります。予算を有効に使うためにも、春になってから事業を行うことはできませんか。

また、産業会館正面玄関の改修工事は、地域の元気臨時交付金で行われますが、なぜこの時期に産業会館の風除室の改修を820万円も掛けて行わなければならないのでしょうか。

大瀬町民税務課長 この事業は、北海道がグリーンニューディール基金を活用し行う予定でしたが、11月の入札が不落となったことがら町の事業として行うことになりました。しかし、この基金の活用は、平成26年度をもって終了となるため、振興局と協議をし、この時期の補正となりました。

新井田総務課長 地域の元気臨時交付金は、平成25年度に申請をした事業以外に使うことはできません。庁舎の修繕は申請に入っており、予算の執行残を含めた中で今回の補正となりました。

#### 時間外勤務手当 当初予算の算出根拠は

東出議員 職員給与費の時間外手当が約300万円追加補正されていますが、当初予算の作成時はどのような根拠で積算しているのでしょうか。

また、今回はどのような理由で、時間外手当の予算が足りなくな

平成26年第4回木古内町議会定例会を、12月17日に開催しました。

一般質問者は、平野議員・新井田議員・竹田議員の3名で、人口減少対策や林業事業の振興など、活発な議論が交わされました。

また、一般会計・各特別会計・各事業会計の補正予算6件や承認1件、諮問2件、木古内町観光交流センター設置及び管理に関する条例制定など、9件の議案を審議し、原案通り可決・承認しました。

そのほか、各委員会の事務調査等の発議案1件と、国民健康保険に対する国庫負担の増額を求める意見書案など、4件を原案通り可決して閉会しました。